

### 1 本研究授業の提案

- (1) グループ活動では付箋に書いた「質問したいこと」を紹介し合い、集まった質問を二つから三つに仲間分けし情報の比較や分類に取り組みさせることで、質問の共通点を考えさせる。
- (2) グループのメンバーが質問の共通点を共有するため、ワークシートをはさんだボードを活用する。

### 2 本研究の授業技術課題

活動に取り組むための分かりやすい発問の工夫

### 3 本研究授業で取り入れた言語活動

付箋に書かれた質問内容から共通する事柄を考えて仲間分けし、タイトルを付ける。

### 4 単元名

もっとなかよし まちたんけん

### 5 単元の目標

地域で生活したり働いたりしている人々と、話したりいっしょに活動したりするなど、繰り返しかわる活動を行い、地域のよさに気付き、地域の人や場所への愛着を深めるとともに、人々と適切に接したり、地域で安全に楽しく生活したりすることができる。

### 6 指導計画 (本時 3 / 12 時間)

次	時	主な学習活動	
一	①② ③④ ⑤	まち探検の計画を立てよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1学期のまち探検や買い物などの経験を思い起こし、探検に行きたい場所を話し合う。</li> <li>・行きたい場所ごとにグループ分けをする。</li> <li>・質問したいことを話し合う。(本時3/12)</li> <li>・探検でのルールやマナー、気をつけることなどを話し合う。</li> <li>・インタビューの練習をする。</li> </ul>
二	⑥ ⑦⑧	町の人となかよくなるよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探検する場所までの道順を歩いて確認し、質問を届ける。</li> <li>・探検に行き、お店などを見学したりそこで働く人にインタビューしたりする。</li> </ul>
三	⑨⑩ ⑪⑫	まちのことを教えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探検で見学やインタビューしたことの発表の方法を考え、準備をする。</li> <li>・探検発表会をして見つけたことや分かったことを伝え合う。</li> </ul>

### 7 本時の展開

#### (1) ねらい

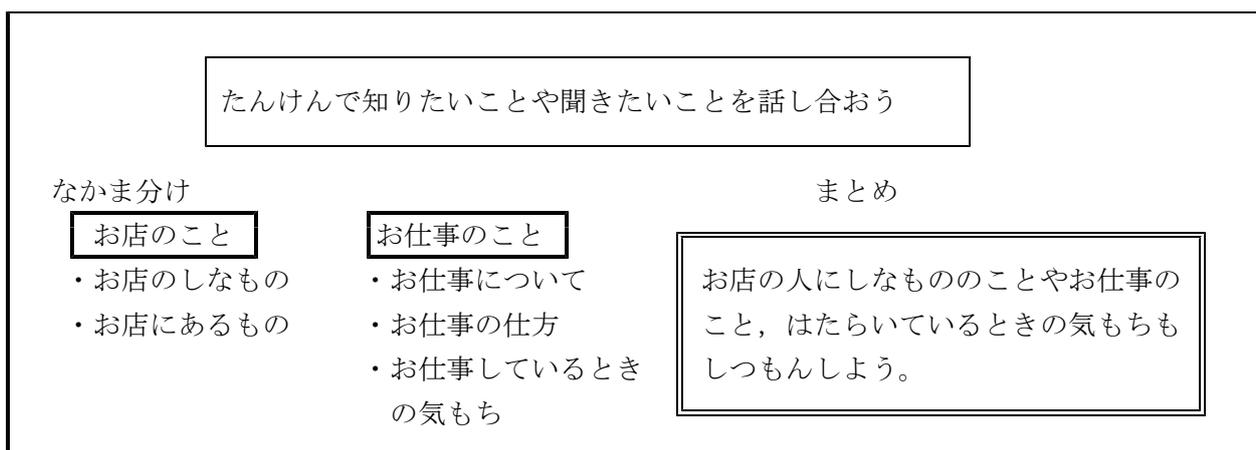
訪問先やそこで働く人について質問したいことの伝え合いや、集まった質問の仲間分けを通して、地域の商店などへの興味を深め地域に親しみをもつとともに、まち探検に意欲を持つことができる。

#### (2) 指導過程

	学習活動	指導事項・留意点・評価
導入	1 学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">たんけんて知りたいたいことや聞きたいことを話し合おう。</div>	・前時を写真などで振り返る。

展 開	2 前時に書いたたくさんの質問から、特に質問したいことを付箋に書く。質問したい理由も考える。 (個人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探検する場所ごとのグループにしておく。</li> <li>・働いている人の思いや願いについての質問ができるよう助言する。</li> </ul>
	3 質問を紹介し合い、集まった質問を二つ～三つに仲間分けしタイトルを付ける活動を通して、質問の共通点を考えさせる。 (グループ) <ul style="list-style-type: none"> <li>・お店の品物について</li> <li>・お店の人の仕事について聞きたいこと</li> </ul> 4 まとめた情報を全体で紹介する。(グループごと) <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな仲間なのか。</li> <li>・付箋の内容を数枚紹介する。</li> </ul> 6 紹介を聞いて、友達の発表した質問でよいと思ったものや、感想を発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・聞いたことへの感想を伝えさせる。</li> <li>・ボードのワークシートを活用して付箋を仲間分けし、そのタイトルを書き込む。</li> </ul> <評価1> 友達の説明に関心を持ち、集まった質問の共通点を探し、話し合っている。(思考・表現：会話) <ul style="list-style-type: none"> <li>・質問内容を机間巡視で確認し、発表に結びつける</li> <li>・机を下げて黒板の前に集まって聞く。</li> <li>・実物投影機を使い、拡大して紹介させる。</li> <li>・自分たちのグループと比べ、似ているところや違うところを考えさせる。</li> <li>・グループで考えたタイトルを板書で分けていき、共通点を考えさせる。</li> </ul> <評価2> 物についての質問と働く人について質問にまとめられることに気付いている。(気付き：発言・つぶやき)
終末	7 学習のまとめをする。 ・次時の予告	・まち探検に出かける意欲を持たせる。

### (3) 板書計画



### (4) 本時の評価

具体の評価規準	探検に行くお店や働いている人に合った質問を考えることができ、集まった質問の仲間分けに意欲的に取り組んでいる。(会話・記述)
A と判断する姿	友達の話に積極的に感想を伝えたり、共通点を探しながら質問の仲間分けに取り組んでいる。(会話・記述)
C への手だて	友達と自分の書いたものを比べたり、付箋に同じ言葉がないか考えさせる。